

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 2 0	VER	3. 0
記事名称	原出願記事				

当記事には、分割・変更・補正却下後の新出願等による新出願及び防護標章登録出願がされた場合の「前の出願（＝原出願）」が記録される。

#### 1. 関連種別

新出願の出願種別が存在する場合がある。  
出願種別については、コード表 C 0 0 2 5 を参照。

尚、薬事法にかかる延長出願も新出願として扱い、この場合、関連種別は 0 0 0 1（追加）として発生する。

#### 2. 記録される番号の種類

「番号<number>」には、出願番号又は登録番号が存在しうる。  
何れの番号であるかは、「番号種別コード<kind-of-number>」で判定する。  
番号種別コードについては、コード表 C 0 0 6 0 を参照。

尚、「分割番号<divisional-number>」及び「防護番号<defensive-number>」に関しては、原出願が商標で、該当する番号を有する出願の場合にのみタグが発生する。

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 3 0	VER	1 . 0
記事名称	出願人・代理人記事				

(1/2)

当記事は、出願人情報・代理人情報の各々で、出現回数が不定の状態での繰り返しが発生する。  
審判情報内の、申請人とその代理人を記録する記事も、全て同様の構造を持つ。

1. 例 ～ A社・B社・C社の共願で、代理人の代理状況が以下の場合

- a). 出願人A社を代理人 a 氏が代理
- b). 出願人B社を代理人 a 氏及び b 氏が代理
- c). 出願人C社を代理人 c 氏及び d 氏が代理

<applicant-or-attorney-info>

<applicant-info>

出願人A社の情報 (住所の国県コード、住所、出願人コード、個法官別コード、氏名)

</applicant-info>

<attorney-info>

代理人 a 氏の情報 (対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)

</attorney-info>

<applicant-info>

出願人B社の情報 (住所の国県コード、住所、出願人コード、個法官別コード、氏名)

</applicant-info>

<attorney-info>

代理人 a 氏の情報 (対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)

</attorney-info>

<attorney-info>

代理人 b 氏の情報 (対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)

</attorney-info>

<applicant-info>

出願人C社の情報 (住所の国県コード、住所、出願人コード、個法官別コード、氏名)

</applicant-info>

<attorney-info>

代理人 c 氏の情報 (対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)

</attorney-info>

<attorney-info>

代理人 d 氏の情報 (対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)

</attorney-info>

</applicant-or-attorney-info>

2. 項目説明

① 対象出願人人数

当該代理人が、出現順で前方の何人までの出願人の代理を行っているかの情報。

② 代理人全何名

出願人に対し、当該代理人を含め、何人の代理人が代理を行っているかの情報。

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 3 0	VER	1 . 0
記事名称	出願人・代理人記事 (2/2)				

登録情報内の権利者・代理人記事は、権利者情報・代理人情報の各々で、繰返しが発生する。

1. 例（権利者が3名、代理人が2名の場合）

```

<applicant-or-attorney-info>
  <applicant-info>
    権利者1人目の情報（住所の国県コード、住所、権利者コード、個法官別コード、氏名）
  </applicant-info>
  <applicant-info>
    権利者2人目の情報（住所の国県コード、住所、権利者コード、個法官別コード、氏名）
  </applicant-info>
  <applicant-info>
    権利者3人目の情報（住所の国県コード、住所、権利者コード、個法官別コード、氏名）
  </applicant-info>
  <attorney-info>
    代理人1人目の情報（対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名）
  </attorney-info>
  <attorney-info>
    代理人2人目の情報（対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名）
  </attorney-info>
</applicant-or-attorney-info>

```

標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 5 0	VER	2 . 0
記事名称	中間記録				

基本情報及び審判情報の中間記録は、「受付タイプ」「庁内タイプ」及び「発送タイプ」によって構成されており、各タイプの出現順や出現回数が不定の状態で繰返しが発生する。

尚、各タイプの下に設定されている項目群も、中間コードの値によってその存在の有無が変化する。

当該中間コードがどのタグ名によって記録されているかは、該当するコード表の「タイプ」欄の値で知ることができる。

### 1. 例（基本情報【受付処理→庁内処理→庁内処理→受付処理→発送処理】の場合）

```

<intermediate-in-examination-info>
  <acceptance-in-exam-type-action>
    中間コード「A 6 3」の情報（受付タイプ：作成日～氏名）
  </acceptance-in-exam-type-action>

  <domestic-in-exam-type-action>
    中間コード「A 8 8 1」の情報（庁内タイプ：作成日～包袋抽出日等）
  </domestic-in-exam-type-action>

  <domestic-in-exam-type-action>
    中間コード「A 9 6 1」の情報（庁内タイプ：作成日～包袋抽出日等）
  </domestic-in-exam-type-action>

  <acceptance-in-exam-type-action>
    中間コード「A 5 2 3」の情報（受付タイプ：作成日～氏名）
  </acceptance-in-exam-type-action>

  <dispach-in-exam-type-action>
    中間コード「A 1 1 2」の情報（発送タイプ：作成日～料金）
  </dispach-in-exam-type-action>
</intermediate-in-examination-info>

```

### 2. 項目説明

- ① 対応マーク  
当該マークの値の等しい中間記録同士は、対応している記録である。
- ② 包袋抽出日等  
審査・庁内タイプの「包袋抽出日等<wrapper-pick-up-date>」には、包袋抽出日の他に、解除日、移管日、戻し日、異議確定日の各日付情報が存在しうる。

### 3. 審判情報の中間記録

2000年以降の更新で発生する提供データでは、審判情報の中間記録に関しては上記記述とは異なり「受付タイプ」「発送タイプ」「庁内タイプ」の順に、各タイプ毎の固まりで、その個数が不定の状態繰返しが発生する。

また、2000年以降の更新で発生する提供データでは、「対応マーク」は発生せず、「対応発送番号」及び「対応受付番号」の値で対応付けをとる。当該番号の値の等しい中間記録同士が、対応している記録である。

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 6 0	VER	1 . 0
記事名称	申立に係る請求項・区分記事				

当記事は、当該案件が特許・実用新案のデータか商標のデータかで、タグの発生状況が変化する。  
「取消す請求項・区分記事」に関しても同様である。

#### 1. 特許・実用新案のデータ

商品区分情報が不在の為、商品区分に関するタグ及びデータは発生しない。

```
<claim-for-opposition-info>
  <opposition-number> 1 </opposition-number>
    <claim> 0 1 </claim>
    <claim> 0 2 </claim>
  <opposition-number> 2 </opposition-number>
    <claim> 0 1 </claim>
    <claim> 0 2 </claim>
    <claim> 0 4 </claim>
    <claim> 0 5 </claim>
  <opposition-number> 3 </opposition-number>
    <claim> 0 3 </claim>
</claim-for-opposition-info>
```

#### 2. 商標のデータの場合

請求項情報が不在の為、請求項情報に関するタグ及びデータは発生しない。

```
<claim-for-opposition-info>
  <opposition-number> 1 </opposition-number>
    <class-of-goods-and-services>
      異議番号 1 に対する商品区分 1 個目の情報 (法、類、指定商品名)
    </class-of-goods-and-services>
    <class-of-goods-and-services>
      異議番号 1 に対する商品区分 2 個目の情報 (法、類、指定商品名)
    </class-of-goods-and-services>
  <opposition-number> 2 </opposition-number>
    <class-of-goods-and-services>
      異議番号 2 に対する商品区分 1 個目の情報 (法、類、指定商品名)
    </class-of-goods-and-services>
</claim-for-opposition-info>
```

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 7 0	VER	2 . 0
記事名称	商標名記事				

商標名記事として記録される表示用商標の、データ蓄積時に使用されている「商標の特殊な態様、配置、文字あるいは記号等」を表現するための「特殊記号」について以下に記す。

尚、本来、右から左へ読んではじめて意味が通じるものであっても、データは文字列を左から右への並びと見て蓄積されている為、注意が必要である。

### 表示用商標の「特殊記号」表

使用する記号		使用例	
記号の意味	記号 (コード)	商標態様例	データ蓄積形式
特殊態様	§ (A1F8)		§ T B S
構成分離	∞ (A1E7)		タケダミゴ∞TAKEDAMIGO
変体仮名	▲ (A2A5) ▼ (A2A7)		猪名▲ノ▼月
特殊記号	¢ (A1F1)	m ¢ l t	¢ m o l t
		m ¢ r i r	¢ m u r i r
		f ¢ e e	¢ f e e
段併記	\	プレビックス P R E B i X	プレビックス\PREBIX
			ひまわり\向日葵

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 8 0	VER	2 . 0
記事名称	検索用商標記事 (1/2)				

当記事の「検索用商標」は、「商標名記事」の表示用商標を、以下の様に加工して作成したものである。

1. 表示用商標内のスペースはすべて詰めてある。
2. 表示用商標内の「特殊態様」「変体仮名」及び「特殊記号」は全て削除してある。
3. 表示用商標内に「構成分離」又は「段併記」を含む場合、当該記号で分離した各々が検索用商標となっている。
4. 変換記号(文字)については、「対応文字コード表」を参照。

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 8 0	VER	2 . 0
記事名称	検索用商標記事				

(2/2)

## (表示用商標→検索用商標) 「対応文字コード表」

文字	JISコード <sup>①</sup>	文字	JISコード <sup>②</sup>
小文字→大文字変換			
a	A3E1	A	A3C1
b	A3E2	B	A3C2
c	A3E3	C	A3C3
d	A3E4	D	A3C4
e	A3E5	E	A3C5
f	A3E6	F	A3C6
g	A3E7	G	A3C7
h	A3E8	H	A3C8
i	A3E9	I	A3C9
j	A3EA	J	A3CA
k	A3EB	K	A3CB
l	A3EC	L	A3CC
m	A3ED	M	A3CD
n	A3EE	N	A3CE
o	A3EF	O	A3CF
p	A3F0	P	A3D0
q	A3F1	Q	A3D1
r	A3F2	R	A3D2
s	A3F3	S	A3D3
t	A3F4	T	A3D4
u	A3F5	U	A3D5
v	A3F6	V	A3D6
w	A3F7	W	A3D7
x	A3F8	X	A3D8
y	A3F9	Y	A3D9
z	A3FA	Z	A3DA
ギリシャ文字→大文字変換			
A	A6A1	A	A3C1
B	A6A2	B	A3C2
E	A6A5	E	A3C5
Z	A6A6	Z	A3DA
H	A6A7	H	A3C8
I	A6A9	I	A3C9
K	A6AA	K	A3CB
M	A6AC	M	A3CD
N	A6AD	N	A3CE
O	A6AF	O	A3CF
P	A6B1	P	A3D0
T	A6B3	T	A3D4
X	A6B6	X	A3D8

文字	JISコード <sup>①</sup>	文字	JISコード <sup>②</sup>
ロシア文字→大文字変換			
A	A7A1	A	A3C1
B	A7A3	B	A3C2
E	A7A6	E	A3C5
M	A7AE	M	A3CD
H	A7AF	H	A3C8
O	A7B0	O	A3CF
P	A7B2	P	A3D0
C	A7B3	C	A3C3
T	A7B4	T	A3D4
X	A7B7	X	A3D8
長音・ハイフンに似た記号→マイナス変換			
— (上線)	A1B1	— (マイナス)	A1DD
— (下線)	A1B2		
— (長音)	A1BC		
— (中線)	A1BD		
- (短中線)	A1BE		
— (横罫線)	A8A1		
その他の統一コード変換			
°	A1EB	°	A1AC
○	A1BB	○	A1FB
○	A2FE		
;	A1A8	:	A1A7
”	A1ED	”	A1C9
“	A1C8		
”	A1AB		
’	A1EC	’	A1C7
‘	A1C6		
’	A1AD		
、	A1AE		
=	A2AE	=	A1E1
∴	A1C5	∴	A1C4
∴	A1AF		
≪	A2E3	≪	A1D4
≫	A2E4	≫	A1D5
、	A1A2	.	A1A6
,	A1A4		
.	A1A5		
。	A1A3		